



TOHOKU
UNIVERSITY

平成 29 年 1 月 18 日

報道機関 各位

東 北 大 学

東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム 「未来を創造する次世代の力」開催案内（3/9（木））

東北大学は、東日本大震災の被災地の中心にある総合大学として復興に全力を傾けていく歴史的使命のもと、震災直後に「東北大学災害復興新生研究機構」を設置し、東北復興・日本新生を先導する 8 つの重点プロジェクトと 100 を超える復興支援プロジェクト（復興アクション 100⁺）を推進してきました。

震災からまもなく 6 年が経過するなか、現在も多様な方が復興の活動を展開していますが、復興への道のりは長く、新しい未来を切り開いていくためには、より多くの若者が復興へ向けた活動を展開していく必要があります。

このことから今回は、「未来を創造する次世代の力」をテーマに、東北復興、日本新生に対する次世代のあるべき姿を広く発信するシンポジウムを開催いたします。基調講演は、楽天野球団の立花社長より、「日本一愛される球団を目指して～東北を熱くする次世代の力～」と題して、ご講演いただきます。また、復興支援プロジェクトに関わっている本学の若手教員と大学院生より、震災からこれまでの経験と取組を通しての将来への想いを発表し、議論いたします。

開催にあたりまして、貴社報道を通じてご周知いただきますとともに、開催当日は取材にお越しくださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成 29 年 3 月 9 日（木）13：00-16：30

場 所：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 2 階
マルチメディアホール（〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41）

定 員：300 名（どなたでもご参加いただけます）

主 催：東北大学

後 援：文部科学省（予定）

参加費：無料

申込み：ウェブフォーム（<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/sympo2017>）または別添チラシ裏面に記載の FAX 用紙にてお申込願います。

締 切：申込みは先着順で、定員になり次第、終了します。

問い合わせ先
東北大学災害復興新生研究機構 企画推進室
（総長室）
担 当 長岡、結城、志久保
電 話 022-217-5009
E-mail skk-som@grp.tohoku.ac.jp

未来を創造する次世代の力

東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム

開催日

平成29年
3月9日(木)

時間

13:00~16:30
(受付開始時間 12:30~)

定員

300名 [参加費無料]

場所

東北大学川内北キャンパス
マルチメディア教育研究棟 2階
マルチメディアホール

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41

主催:東北大学 後援:文部科学省(予定)

震災から5年以上が経過し、現在も多様な方が復興の活動を展開していますが、復興への道のは長く、新しい未来を切り拓いていくためには、次世代を担っていく若者の関心を高め、より多くの若者が復興へ向けた活動を展開していく必要があります。

本シンポジウムでは、「未来を創造する次世代の力」をテーマに、楽天野球団の立花社長よりご講演いただくとともに、本機構プロジェクトに関わって研究活動を行っている若手教員及び大学院生より震災からこれまでの経験、現在の取り組み、将来への想いを発表し、議論することで、東北復興、日本新生に対する次世代のあるべき姿を広く発信していきます。

プログラム

13:00 **開会挨拶**

東北大学総長 里見 進

13:05 **来賓挨拶**

文部科学省研究振興局長 関 靖直氏

13:10 **復興アクションのこれまでとこれから**

東北大学理事(震災復興推進担当)、災害復興新生研究機構長 原 信義

13:50 **基調講演**

「日本一愛される球団を目指して～東北を熱くする次世代の力～」

株式会社楽天野球団 代表取締役社長 立花 陽三氏

1971年1月10日生まれ 東京出身。1994年慶應義塾大学を卒業後、ソロモンブラザーズ証券会社に入社。その後ゴールドマン・サックス証券へ入社し、その間、慶應義塾大学ラグビー部コーチに就任し、全国大学ラグビーフットボール選手権大会優勝にも尽力。2010年メリリンチ日本証券へ入社し、翌年常務執行役員に就任。2012年8月より株式会社楽天野球団代表取締役社長に就任。2015年3月より楽天フットボールクラブ株式会社代表取締役副会長に就任し、上記代表取締役社長職と兼務。



休憩 (20分)

15:10 **パネルディスカッション ～東北復興、日本新生へ向けた次世代の役割～**

パネリスト

●災害科学国際研究推進プロジェクト

東北大学大学院工学研究科 博士課程後期1年 牧野嶋 文泰

●地域医療再構築プロジェクト

東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科 助教 三島 英換

●東北マリンサイエンスプロジェクト

東北大学農学研究科 特任助教 片山 亜優

●東北復興農学センター

東北大学大学院農学研究科 博士課程前期2年 瀧澤 修平

●廃止措置のための格納容器・建屋等信頼性維持と
廃棄物処理・処分に関する基盤研究及び中核人材育成プログラム

東北大学大学院工学研究科 博士課程前期2年 加藤 優志

コーディネーター

災害科学国際研究所長、災害復興新生研究機構副機構長 今村 文彦

16:25 **閉会挨拶**

災害科学国際研究所長、災害復興新生研究機構副機構長 今村 文彦

参加申込みについては、裏面をご覧ください。

お申込みについて

参加をご希望の方は、下記URLの申込みフォームからお申込みください。

<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/sympo2017>

申込みは先着順となりますので、お早めにお申込みください。

※定員になり次第、申込みを終了いたしますので、ご了承ください。



FAXでのお申込みも可能です。以下に必要事項をご記入のうえ、右記番号へ送信ください。

東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム
事務局代行 アドックス・シーアンドシー株式会社

FAX:022-302-5685

お名前	フリガナ	電話番号	
		E-mail	
ご住所	〒 -	ご所属 役職	
通信欄			

アクセス

東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 2階 マルチメディアホール

地下鉄

地下鉄「仙台」駅から、
東西線 八木山動物公園行きに乗車。
「川内」駅(乗車時間6分)にて下車。
南2出口から徒歩1分。

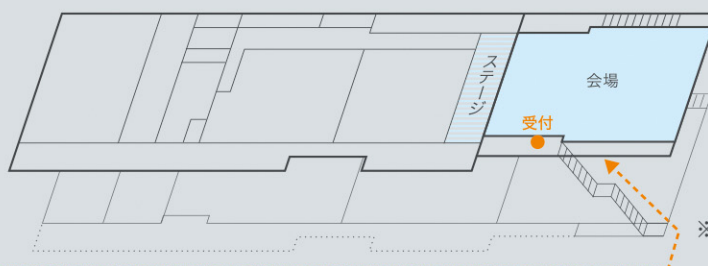
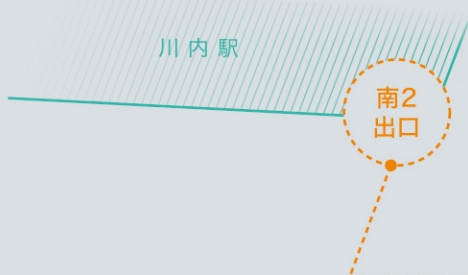
駐車場はご利用できませんので、公共の交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

徒歩ルート ●→



外側
階段

南2
出口



※外側の階段からの
入場となります。

お問合せ

東北大学 災害復興新生研究機構 企画推進室(総長室)

E-mail skk-som@grp.tohoku.ac.jp

TEL 022-217-5009